

一般市民&専門職向け研修会の開催報告



杉本先生の講演のご様子です。

令和3年9月4日土曜日、飯塚記念病院 福岡県認知症医療センター主催の今年度第2回目、一般市民&専門職向けの認知症研修会を ZOOM を用いてのオンライン形式で開催させて頂きました。

研修会には、総合病院、精神科病院の看護師、介護職員、地域包括支援センター職員、ケアマネージャー、精神保健福祉士、専門学校の教員、学生、民生委員、自治会長など、ZOOM 上で当日は120名【講師、院内スタッフ3名含む】の方々に参加して頂きました。【推計で141名の参加者】

研修会は、『認知症患者とのコミュニケーション～私たちのメッセージは届いているのか～』という演題で、講師は熊本保健科学大学 キャリア教育研修センター 認定看護師教育課程 脳卒中看護分野 専任教員 脳卒中看護認定看護師 コマニチュード認定インストラクター 杉本智波先生に講演をして頂いた。

しかし、本来でしたら、今回事前に研修会にお申込みを頂いた方々も含めて、182名の方々に本研修会の希望を頂いていました。ただし、福岡県下に対する緊急事態宣言発令に伴う状況と新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点を考慮し、オンライン研修会の開催の運びとさせて頂いた次第でした。

今年度は、残り、専門職及び一般市民向け研修会の開催をそれぞれ1回ずつ計画しています。

専門職向け研修では、令和4年（2022年）2月19日土曜日 午後2時～3時半までで、『認知症の予防について語る』（仮）という演題で、講師は九州大学大学院 医学研究院 精神病態 医学講師 小原知之先生をお招きする予定です。

一般市民向け研修会では令和4年3月26日土曜日 午後1時～4時までで、『認知症患者とのコミュニケーション～私たちのメッセージは届いているのか～』という演題で、講師は熊本保健科学大学 キャリア教育研修センター 認定看護師教育課程 脳卒中看護分野 専任教員 脳卒中看護認定看護師 コマニチュード認定インストラクター 杉本智波先生に講演をして頂く予定となっています。

場所はのがみプレジデントホテルの予定で、対面（100名）と ZOOM によるオンライン研修会（500名）、いわゆるハイブリット方式にて開催させて頂きます。

ただし、対面に関しては、福岡県が緊急事態宣言の発令中では実施しない事をご理解いただければ幸いです。

最後になりますが、研修会に参加して頂いた方を始め、ハイブリット方式の準備をして頂いた、クリックエンターテイメント株式会社 澤田様、才田様に大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。今後共、皆様方のご支援の程、よろしくお願い致します。



会場での様子です。  
このような形で皆様方に  
研修会の様子を配信させて頂きました。